

地震発生時、
電気を原因とする火災を防ぐには

揺れを感知して

電気を遮断する

感震ブレーカー

が有効です。

感震ブレーカーは、地震発生時に設置値以上の揺れを感知したときに、電気を自動で止める器具です。

電気を原因とする火災は、地震によって発生する火災の過半数を占めています。

地震発生時にこうした火災を防ぐためには、電化製品のプラグを抜き、ブレーカーを落としてから避難することが望ましいですが、そのような予防行動を取る余裕がない場合は、感震ブレーカーが役立ちます。

感震ブレーカーの特徴や種類、留意点を理解して設置を検討しましょう。

感震ブレーカーや
電気火災について
詳細はこちら



大田区防災危機管理課
TEL. 03-5744-1235

電気を原因とする火災のイメージ

地震で家具が転倒、
電気コードが損傷

▶ 停電後に復電、
電気コードがショート

▶ 火花が発生、
周囲の可燃物に着火